

2月の祭典行事について

熱田神宮宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1
Tel 052(671)4153 Fax 052(681)0538 URL <http://www.atsutajingu.or.jp>

建国の日を寿ぎて

紀元祭

2月11日(月)

午前10:00

本宮・別宮

祭典・神事

大和の国(奈良県)橿原の地で催される神武天皇が御即位された建国の日(紀元)を寿ぎ、皇室・国家の安泰と国民の繁栄を祈るお祭りに併せ、熱田神宮でも同様の紀元祭が執行されます。

○ 本年は皇紀2679年にあたります。



熱田神宮宝物展

コーナー展「描かれた熱田神宮」

2月1日(金)～2月26日(火)

午前9:00～午後4:30

宝物館

宝物展示

今を遡ることおよそ50年前の昭和43年、明治100年を記念して、当時渡辺製菓の社長であった野原新太郎氏が蒐集した皇室や幕末維新で活躍した人々の什器や書画など約100余点を当神宮に献納してくださいました。それらは「野原新太郎氏蒐集資料」として台帳に記載されました。今月のコーナー展では、その中より選りすぐり宝物を展示致します。(総数約80点)

○ 入館は午後4時10分まで



古より受け継がれし伝統儀式

弓馬術演武奉納

2月11日(月)

午前11:00～正午

本宮拝殿前

行事

弓馬術礼法小笠原教場31世宗家清忠氏他門人の皆さんが「墓目之儀(ひきめのぎ)・百々手式」を奉納します。小笠原流は古く応保2年(1162年)初代長清より始まり、鎌倉幕府将軍家の糾方(きゅうほう)師範として、流鏝馬をはじめ大的式・百々手式・草鹿(くさじし)式などを考証し、新しい武家儀式を制定されました。

○ 小笠原流の皆さんは、全国神社において種々の武家儀式を奉納しています。
(小笠原流ホームページ : <http://www.ogasawara-ryu.gr.jp>)



力作・大作僕らの献書

第48回熱田神宮献書選抜條幅席上揮毫大会

2月17日(日)

午前10:00～午後2:00

文化殿講堂

行事

昨年開催の熱田まつり全国献書大会入賞者(小・中・高校生)150人余が、半折用紙(135×35)に力いっぱい作品を書き上げ、日頃の成果を大神様に奉納して、書道の上達を願います。

